

東京大学医科学研究所倫理審査委員会第三委員会

2021年度第10回議事要旨

日時 2022年2月24日(木) 11:43~11:51

場所 遠隔会議システムを利用したウェブ会議

出席者 石井委員長

藤本(東京合同法律事務所)、佐々(くらしとバイオ)、久具山(コーリレ)、  
和田(法)、高田(医)、楠原(薬)、内丸(新領域)、竹内(数理)、愛甲、  
長村(文)、野島、安井、黒田、久原の各委員

欠席者: 武藤委員

陪席者: TR・治験センター 岡田シニアURA・学術専門職員、河野薬剤師、薬剤部 山村薬剤師  
福岡研究支援課長、研究推進チーム 堀口係長、三谷一般職員、小藪一般職員

議事に先立ち、委員長より、本日の会議成立について、外部委員、非専門委員ともに出席があり、成立要件を満たしている旨の確認があった。

(議事)

1. 議事要旨の確認について

前回(2022年1月27日)委員会の議事要旨(案)について、内容を確認し了承した。審議の結果、これを承認することとした。

2. 臨床研究の審査

※委員会手順書 III-4-3 (利益相反に該当) 又は III-5-5 (研究に関係する委員) に基づき審議・採決に不参加の委員

- ・長村委員: 33-22 (32-17) (研究関係者のため参加不可)
- ・野島委員: 33-22 (32-17) (研究関係者のため参加不可)

・受付番号: 33-22 (32-17) (継続申請)

責任医師: セルプロセッシング輸血部・准教授・長村 登紀子

課題名: 重症急性移植片対宿主病 (GVHD) に対する臍帯由来間葉系細胞 (IMSUT-CORD) 輸注療法  
における免疫学的研究

報告日: 2022年2月1日

本件について、責任医師である長村 登紀子 准教授より継続申請の説明があった。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを了承することとした。

以上